

Q12. 血液濾過透析(HDF)について教えてください。その治療はどのような場合うけられるのでしょうか。

A.

通常行われている血液透析（Hemodialysis：HD）では、血中の尿毒素は透析膜を介して、血液側から透析液側に「拡散」と「濾過」という現象によって除去されています。小分子量物質(尿素窒素やクレアチニン)の除去効率は高いものの β 2MG に代表される大きな分子量物質の除去は劣ります。

透析アミロイドーシスの主たる構成成分が β 2MG(分子量 11,800)であることが証明され、小分子量物質から大分子量物質領域までの優れた除去特性を有する血液濾過透析(Hemodiafiltration：HDF)が注目されました。HDF は透析をしながら大量補液注入を行うことにより、限外濾過量を増やし、尿毒素を血液から外へ押し出す（引き出す）治療法です。当院では On-LineHDF を基本治療と位置付け施行しています。On-LineHDF は HDF で使用する補液(置換液)に透析液を使用する方法です。

HDF の臨床効果としては、治療後の β 2MG の値が通常の透析(HD モード)では透析後 10～13mg/dl であるのに対し、On-lineHDF では、透析後 5～8mg/dl と低い値を達成できています。 β 2MG の除去率も 80%を超えることも可能です。当院の研究結果からは、On-lineHDF では酸化ストレスが軽減できるという報告も行いました。

学会では皮膚掻痒感の改善、透析中の血圧安定、食欲増進、イライラ感・不眠の改善などの症状についても有効性が報告されています。さらにこれからの透析生活で起こることが予想される合併症の予防も期待できると考えます。

臨床工学技士